

歯医者さんの 水に潜む 一抹の不安



なかい歯科クリニック院長・
POIC®研究会ホームケア
アドバイザー
中井 巳智代先生

「ポイック・ウォーター」には、歯周病を撲滅する水として大きな期待を抱いています」（中井先生）

厚生労働省による患者調査（平成26年度）で、日本における歯周病患者は331万5千人。これは3年前の前回調査よりも65万以上増。またその内訳は男性137万3千人、女性194万2千人で女性の方が多い。

「歯周病は、歯と歯茎のすき間に入った細菌で歯茎が蝕まれる病気ですが、ほとんどの人は自覚症状がありません。調査結果の331万5千人の歯周病患者数は氷山の一角に過ぎず、その数十倍の人が治療を受けないまま、歯周病を放置していると考えられます」（中井先生）

憂うべきなのは、この歯周病によつて歯茎がやせ衰えることが、歯の寿命が尽きる最大の原因ということである。

「年若い自分の歯が何本残っているか、その歯で硬い食べ物でもしっかりと咀嚼して食べられるかが、健康寿命を左右する重要なカギとなります。歯周病になるのは口腔内に歯周病菌が蔓延しているから。なので、たんばく汚れを落としながら除菌力が増すポイック・ウォーターでうがいをして口の中の環境を整えれば、歯周病の改善は難しいことで

歯を飛躍的に 長持ちさせる ポイック・ウォーター

また、何億もの細菌が棲んでいるといわれる口腔内のために開発された「ポイック・ウォーター」でのホームケアが注目されている。メリットは、歯科医院の衛生面における安

全性確保だけでは
ない。歯科医でポ
イック研究会・ホ
ムケアアドバイザー
の中井巳智代先生
はこう語る。

「ポイック・ウォーター」には、歯周病を撲滅する水として大きな期待を抱いています」（中井先生）

厚生労働省による患者調査（平成26年度）で、日本における歯周病患者は331万5千人。これは3年前の前回調査よりも65万以上増。またその内訳は男性137万3千人、女性194万2千人で女性の方が多い。

「歯周病は、歯と歯茎のすき間に入った細菌で歯茎が蝕まれる病気ですが、ほとんどの人は自覚症状がありません。調査結果の331万5千人の歯周病患者数は氷山の一角に過ぎず、その数十倍の人が治療を受けないまま、歯周病を放置していると考えられます」（中井先生）

憂うべきなのは、この歯周病によつて歯茎がやせ衰えることが、歯の寿命が尽きる最大の原因ということである。

「年若い自分の歯が何本残っているか、その歯で硬い食べ物でもしっかりと咀嚼して食べられるかが、健康寿命を左右する重要なカギとなります。歯周病になるのは口腔内に歯周病菌が蔓延しているから。なので、たんばく汚れを落とす

はないのです」（中井先生）

POIC®研究会が認定している歯科施設に
掲示してある「歯科治療水安全施設認定証」

人が集まったポイック研究会では、このように口腔内の細菌感染の防止をはじめとして、口腔ケア全般を通して「自分の歯をいかにして長く保つか」といった大きなテーマを持って研究している。歯科医療においては「歯を削る、麻酔、薬の使用は必要最小限にとどめる方法」、自宅ケアにおいては「歯周病と虫歯予防のための対策」といった研究を推し進めているそうだ。

今回のルポを開始するにあたり、取材スタッフMは不安を感じていた。保険制度が確立されている日本では、歯医者での治療は気軽に受けられる。しかしそこには知られざる問題点があり、それが必ず使う水の衛生面であるということに震撼した。

今から四半世紀前、親知らず4本を抜くために半年間通った歯科医院。メスで切り開いた傷口を洗浄する水や、うがいの水も決して清潔とは言えないものだったに違いない。当時30代そこそこだったMの体は、抜歯後しばらく微熱が出た程度で済んだが、56歳の今ではどうなのか。ましてやこの先、年若いいく身には堪えるのではと心配になったのである。

しかし取材の後半、経験とアイ



POIC®研究会が認定している歯科施設に
掲示してある「歯科治療水安全施設認定証」

デアを結集してこの歯科医療現場で使用する水の問題を解決し、なおかつ普及するための努力をしてくるポイック研究会の方々にお会いしてホッとしました。実際に使われている現場にも入らせてもらい、その高度な配水設備と、細部にわたる配慮に感心させられた。

もしも歯医者さんのお世話になるときは、ポイック研究会加盟の歯科医院を選びたい。ポイック・ウォーターの装置を導入しているからといって、診療費が高いわけではないので安心してほしい笑。

ポイック研究会加盟の歯科医院は、**検索** **ポイック** **きれいな水** で出て来るポイック研究会のサイト (<http://O-haisha.com>) で調べると、電話（03-3643-5212）10〜17時、土日祝休）に問い合わせれば教えてもらえる。私たち患者のことを第一に考えてくれる、歯科医療の従事者たち。その人たちの頼もしさと温かみに感銘を受けた取材だった。